

○認知症高齢者数将来推計 ()内は人口

65歳以上の人口が2020年度(平成32年度)にピークを迎えますが、認知症患者推定有病率が徐々に高くなっており、認知症高齢者数は今後も増加していくものと見込まれます。

	2015年度 (H27年度)	2020年度 (H32年度)	2025年度 (H37年度)
65歳以上	956人 (6,295人)	1,108人 (6,635人)	1,221人 (6,605人)
認知症患者推定有病率	15.2%	16.7%	18.5%

※資料：厚生労働省科学特別研究事業「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」報告書表3「認知症患者数と有病率の将来推計」

○一人暮らし高齢者数将来推計 ()内は人口

65歳以上の人口が2020年度(平成32年度)にピークを迎えますが、単独世帯率が徐々に高くなっており、一人暮らし高齢者数は今後も増加していくものと見込まれます。

	2015年度 (H27年度)	2020年度 (H32年度)	2025年度 (H37年度)
65歳以上	735人 (6,295人)	1,048人 (6,635人)	1,083人 (6,605人)
単独世帯率	11.68%	15.8%	16.4%

※2015年度の数値 資料：国勢調査

※2020年度、2025年度の数値 資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計)」参考表2「都道府県別65歳以上人口に占める世帯主65歳以上の単独世帯主の割合」